

2015年11月13日
華為技術日本株式会社

クラシックさを残しつつ高級感のあるデザイン美を追求した スマートウォッチ『HUAWEI WATCH』

11月20日(金)より W1 Elite ゴールドを発売し、全4種を展開



華為技術日本株式会社(以下、ファーウェイ・ジャパン)は、クラシカルなデザインが魅力的なスマートウォッチ『HUAWEI WATCH』の本体カラー・ゴールドを11月20日(金)より、81,800円(税別/オープン価格)で販売します。ゴールドが発売を迎えることにより、現在好評発売中のシルバー2種、ブラックとあわせて、全4種からお選び頂けます。

『HUAWEI WATCH』

直径42mmの丸型フェイスには傷のつきにくいサファイアクリスタルを搭載、2時方向に竜頭を配置しました。タッチスクリーンの有機ELディスプレイ(AMOLED)は400 x 400ピクセルで286ppi、ハイコントラスト比は10,000:1と、現在販売されているGoogle Android Wear™のスマートウォッチでは最も鮮明といえます。電話、SMS、インスタントメッセージ、Eメールの着信通知をどこにいても受け取ることができ、ワイヤレスヘッドフォンにBluetoothで接続できるので、オフライン時でも曲が聴けるよう、ミュージックダウンロードのサポートもついています。音声入力にて曲を再生でき、経路検索やナビゲートも音声入力で操作でき、「携帯検索機能」により、置き忘れた携帯電話も簡単に見つけることができます。肌にしっかり接触するために少し膨らみをもたせたデザインの心拍センサーは、正確な心拍数の計測が可能で、ジャイロセンサーと加速度センサーを搭載した6軸モーションセンサーで、歩行、ランニング、登山といった様々な動きを認識し、いつでもどこでも、活動量や燃焼カロリー量、心拍数などが記録できます。

130以上の部品から成る『HUAWEI WATCH』は、傷防止加工が施されたステンレススチールを備え、冷間鍛造によって強度を40パーセント増やすことに成功。フェイス部分のデザインはクラシック、ラグジュアリー、ビジネス、フェミニン、モダン、シンプルなど40種類の中からその日の気分でカスタマイズでき、ベルト部分は、18mm幅のラグでどんなベルトにも容易に交換が可能です。

■ 製品サイト <http://consumer.huawei.com/minisite/jp/huawei-watch/>